

Project

プロジェクト

1月号

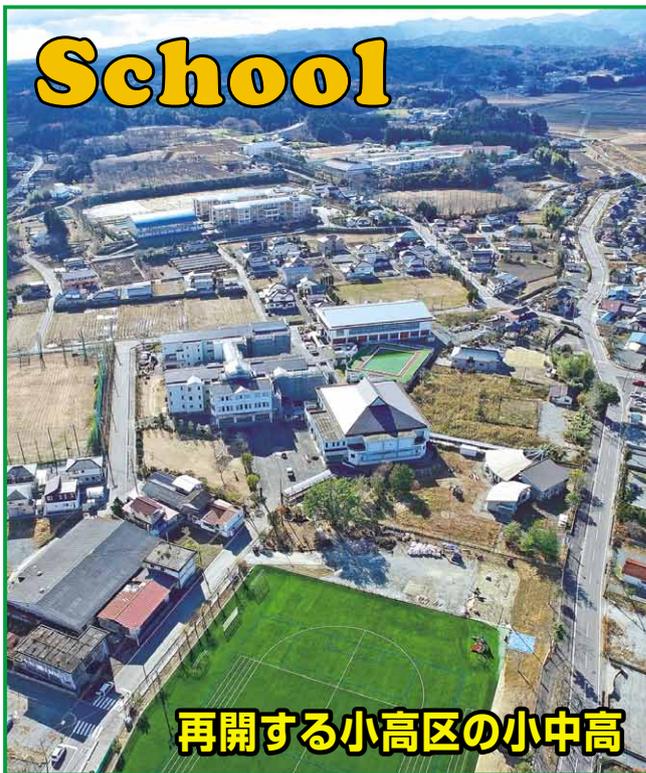
放射線タウン情報

2017.1.1発行 No.11

【編集発行】

南相馬市健康づくり課

☎0244-24-5381



6年間子供たちが戻ってくる日を待ち望んでいた小高区の学び舎。平成29年4月の再開に向け、修繕・施設整備が進められています。

小学校は小高小学校校舎で、小高小・福浦小・金房小・鳩原小の4校合同での再開。中学校は既存の小高中学校校舎で再開します。また、小高区に2校あった高校が、統合して「小高産業技術高校」として再スタートします。

次世代を担う子供たちに安心した教育施設の確保に努めています。

苦難を乗り越えてきた歴史

小高区の歴史を紐解くと、災害の多いまちであったことが見えてきます。中でも、小高川の氾濫や大火は繰り返し起ってきました。

教育分野でも昭和39年には小高小学校が全焼した記録が残っています。現在の小高小学校は、平成5年に建設されたものです。

震災・原発事故から6年。今年4月から区内4つの小学校は、小高小学校を学び舎として授業がスタートします。

ご存知ですよね？
2,217日目の再開



小高小学校の「書初展」昭和初期
(写真：市文化財課所蔵)

小高区の施設状況

小高小学校

校舎内の53地点を床から1cm、50cm、1mの高さで測定しました。

測定日 平成28年11月2日

【校舎内の測定結果】

最大値 0.13 μ Sv/h

最小値 0.08 μ Sv/h

平均値 0.101 μ Sv/h



小高中学校

校舎内の63地点を床から1cm、50cm、1mの高さで測定しました。

測定日 平成28年11月16日

【校舎内の測定結果】

最大値 0.11 μ Sv/h

最小値 0.06 μ Sv/h

平均値 0.084 μ Sv/h

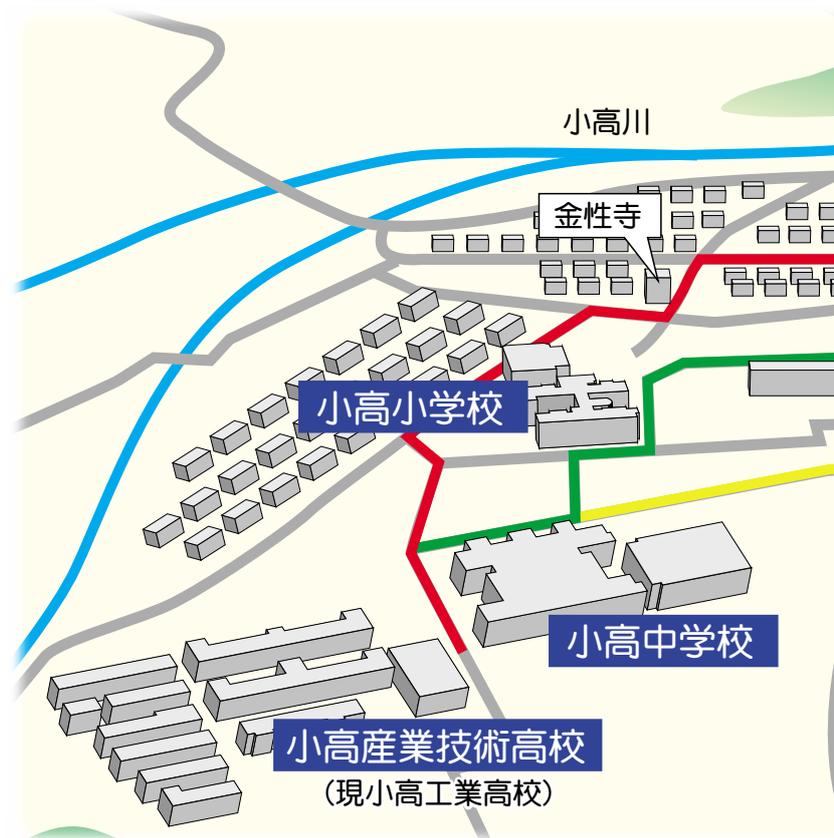


【校舎外の測定状況】

小・中学校共に平成27年度に測定し安全であることを確認しています。更に、平成28年度には、両校共校庭の土の入替えを行い、完了しています。

安心して通

市及び国では、小高区の学校に通学する児童・生徒が安心して学べるように、除染、校舎内の修繕・清掃等を行い、環境整備に努めてきました。



専門家の分析 3校共に問題ないレベル



とみた さとる
富田 悟 東京工業大学助教
(市放射線健康対策委員)

原発事故に伴う放射線被ばくのご心配が続いていること、お察し申し上げます。

私は、事故直後から南相馬市を訪れ、各家庭の詳細な放射線測定を通して、市民の皆さまの不安が少しでも減るように活動を行って参りました。

この度、市及び県の方々と一緒に学校と通学路の測定を行い、分析をいたしました。

各学校共に、校舎内や敷地内の多くは自然放射線のレベルまで低減していると判断できます。健康上、問題無いレベルになっています。

測定結果から、懸念される場所は、現小高工業高校の敷地西側の杉林周辺でしたが、普段の学校生活で長時間とどまる場所ではないことを考慮すると、心配ないレベルです。

現在の放射線量による健康影響のリスクは非常に低い状況になっています。このリスクは運動不足や不規則な生活による健康影響より小さいと考えられ、過度な被ばく防護対策はかえって健康に悪影響を及ぼす可能性も考えられます。自然な生活パターンを大切にすることが重要です。

学できます

保護者の方が一番関心を持たれている学校の校舎、校庭、通学路の放射線量を東京工業大学の富田悟助教の協力を得て測定しましたので、その結果をお知らせします。



小高駅舎周辺

18地点を地面から1mの高さで測定しました。

測定日 平成28年9月10日

測定結果

最大値 0.17 μ Sv/h
最小値 0.08 μ Sv/h
平均値 0.121 μ Sv/h

小高産業技術高校 (現小高工業高校)

校舎内32地点、校舎外31地点を測定しました。測定方法は、校舎内は床から50cmの高さ、校舎外は地面から1mの高さで測定しました。

測定日 平成28年10月18日

【校舎内の測定結果】

最大値 0.14 μ Sv/h
最小値 0.09 μ Sv/h
平均値 0.108 μ Sv/h

【校舎外の測定結果】

最大値 0.36 μ Sv/h
最小値 0.09 μ Sv/h
平均値 0.114 μ Sv/h



※最大値0.36 μ Sv/hが計測された地点は、敷地西側境界の杉林周辺です。現在、環境省に調査を依頼しています。



通学路 (駅からの3コース)

主に利用する3コースを測定しました。

測定方法は、測定機を首からかけ、通学路を歩いて計測しました。

測定日 平成28年9月10日

測定結果 (単位： μ Sv/h)

コース1(赤色)

最大値 0.443、最小値 0.073、平均値 0.129

コース2(緑色)

最大値 0.194、最小値 0.069、平均値 0.129

コース3(黄色)

最大値 0.183、最小値 0.068、平均値 0.107

※最大値0.443 μ Sv/hが計測された地点は、小高小学校校庭西側の歩道です。現在、環境省に調査を依頼しています。

今年も内部被ばく検診 受付中

市では、ホールボディーカウンターを用いた内部被ばく検診を実施しています。費用は無料ですので、ご自身の健康管理のためにも、受診ください。特に受診されたことのない方は、是非お申し込みください。

未就学児は、ベビースキャンを用いた内部被ばく検診を受けることができます。

ご希望の方は、健康づくり課までご連絡ください。

【対象者】

市内に住民登録をしている方
(震災以降に転出した方を含む)

【実施医療機関】

・市立総合病院 ・渡辺クリニック



大人の方なら2分間程度の検査で済みます。

【問合せ先】

健康づくり課 ☎0244-24-5381

ベッド型検診 開始

県では、障がいなどにより立ったまま内部被ばく検診を受診できない子どもを対象に、福島県立医科大学附属病院で、ベッド型のホールボディーカウンターを用いた内部被ばく検診を開始しましたので、ご案内します。

【申込先】 福島県県民健康調査課

検査申込み専用電話 ☎080-5743-5868



仰向け状態で測定できるベッド型ホールボディーカウンターによる検査

市外避難者への 電話相談実施中

市では、市民の放射線に関する不安や疑問にお応えするため、「放射線健康相談員」を配置し、相談活動を実施しています。

これまでは、市内の仮設住宅や借上げ住宅にお住まいの方を対象に戸別訪問を行ってききましたが、11月から、市外避難者の方への電話相談を開始しました。

市の相談員から電話があった際は、趣旨をご理解いただきご協力をお願いいたします。

皆さまからいただいたご意見は、今後の市政に反映していきたいと考えております。

放射線健康相談



7名の相談員が市外避難者へ電話相談

【相談専用ダイヤル】 ☎0244-24-5415

【相談窓口】 市役所東庁舎1階西側

【受付時間】 9:00~17:00